

～ 片野町パトロール隊見守りグループ ～

- ・活動地域: 高山市片野町「山王校区」
- ・活動人数: 45名 (平成24年11月1日現在)

◎ 代表の大萱 常夫さんにお伺いました。

【活動を始められたきっかけ】

大阪府池田市で起きた「池田小学校事件」等、子どもが犯罪に巻き込まれる事件が各地で発生している中、平成17年、山王小学校の校長先生から、片野町の町内会長さんに地域の安全対策を依頼されたのをきっかけに、地域住民に呼びかけ、平成18年1月に結成しました。



【活動されている地域の特徴】

町内に山王小学校、日枝中学校がある住宅地で、日中は静かな街です。町全体が通学路になっており、朝の登校と通勤時間が重なるため、交通量が多いです。最近、大きなショッピングモールができ、車の通行量が増えたため注意が必要です。



【主な活動内容】 ～子どもの安全確保(見守り)～

月曜日から金曜日までの週5日、学校がある日は毎日、山王小学校の通学路において見守りを実施しています。登校時は、18箇所、下校時は2箇所において、隊員の皆さんが「地域の安全・安心は地域で守りたい!」という、熱い思いで子どもたちを見守っています。

【活動において工夫している点】

- ・ 通学路の要所に立って見守りを行えるよう、見守り箇所を地図に落として、穴がないか等を確認しました。また、隊員が毎日同じ場所に立つことで、日常との異変に気が付き防犯に役立っています。
- ・ 3か月ごとに、地域や学校の情報等を全隊員に配付して、情報共有を図っています。また、山王小学校の年間の下校時刻表や行事案内なども配布しています。
- ・ 年1回、隊員と山王小学校、日枝中学校の代表、片野町内会長との意見交換会を行っています。
- ・ 回覧で隊員の募集をする際のタイトルを工夫しています。今年のタイトルは「定年後の社会デビューしてみませんか」です。2名の入会がありました。



【活動を続けて良かったこと】

- ・ 子どもたちが、登下校時に犯罪や交通事故に巻き込まれることがありませんでした。
- ・ 地域や学校から感謝されていると感じます。山王小学校で、見守り隊に対する感謝の催し物が開かれ、代表児童から手書きの感謝状をいただきました。また、子どもたちとも信頼関係が生まれ、話しかけてくれるようになりました。
- ・ 危険箇所等を警察署、市役所に知らせることにより、安全な通学路に徐々に改善されています。
- ・ 見守り活動に対して、警察、交通安全協会、長寿会から、必要

【これからの目標や課題】

- ・ 見守り活動が長く継続すること。強制ではなく「無理せず出来る時だけ」をモットーとしています。
また、隊員の皆さんの高齢化が課題です。

【「これから活動を始めたい」という方へのアドバイス】

- ・ 見守り活動は考え方ひとつで楽しくなります。マラソンと同じかと思えます。
隊員さんは、皆さん元気と若さを保って見えます。
80歳を超えた方が5人もみえます。子どもたちの笑顔、元気な挨拶、朝の爽やかな空気、朝日を浴びて見守り活動ができる自身に感謝することができます。